

やってみよう! みてみよう! きいてみよう!

日光市の生涯学習!!

日光市では、市民のみなさんが心豊かで充実した人生を送れるよう、生涯学習の推進に力を入れています。



生涯学習の推進の柱

- ①市民の主体的学習の支援充実
- ②学んだ成果・経験を生かしたまちづくりの推進

この情報紙「にこにこ」は、市民のみなさんの生涯学習に関する情報を掲載し、市民のみなさんに親しまれ、市民のみなさんの役に立てるような情報紙を目指します。

「にこにこ」創刊号の発行に寄せて

日光市長 齋藤 文夫



平成18年3月20日、旧今市市・日光市・藤原町・足尾町・栗山村が合併し、新生「日光市」が誕生・スタートしました。

この生涯学習情報紙「にこにこ」は、旧5市町村の生涯学習によるまちづくりの想いを継承し、世界に誇る貴重な歴史・文化遺産など、それぞれの特色を生かした新たな生涯学習によるまちづくりと、新市の市民として早期の一体感の醸成のために、生涯学習の情報を発信していただけるものと考えております。

私は、「まちづくりの主役は市民(あなた)です」、「市民の皆様には仕える事が私の仕事です」、この二つの市政経営の基本理念として、「まちづくりは人づくり」という生涯学習の原点を再認識し、「合併してよかった」と心から思っていただけのように、日光市のまちづくりに全力で取り組んでまいりますので、引き続きご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます、「にこにこ」創刊号の発行に寄せてのごあいさつとさせていただきます。



市民とともにつくる 日光市の生涯学習

日光市教育委員会教育長
金田 勇

ここに、日光市生涯学習情報紙「にこにこ」創刊号が発行されました。

この情報紙は、市内各地域から市民の編集委員を募り、各地域で行なわれている生涯学習関連の話題、情報を市民の方と手作りでお知らせしていきます。市民のみなさんの生活に密着し、顔が見え、ご意見ご感想を活かすことのできる情報紙となるよう努めていきたいと考えています。

この情報紙がみなさんと生涯学習を結びつけ、日光市のいたるところで生涯学習が推進されることを願っています。生涯学習により、みなさんの人生がより豊かになり、まちがますます元気になることを期待して、日光市生涯学習情報紙「にこにこ」の創刊号のあいさつといたします。